

ディボーション質問表



エゼキエル書は、1～24章はエルサレム包囲前、25～32章はエルサレム包囲中、33～48章はエルサレム陥落後の出来事と預言について記されています。

15日(月) エゼキエル書 13:1～23節 偽預言者に対する審判

1. この章には、「わたしが主であることを知ろう」というフレーズが4回出て来ます。それは誰に対して言われている事で、どんなときであり、どんな結果をもたらしているのでしょうか？
2. 「平安がないのに、平安」というフレーズも2回出て来ます。この言葉を語っているのは誰で、実際はどんな状況だったのでしょうか？
3. 主が救い出す事を最後にエゼキエルは口にしています。主の裁きには必ず希望があり、その目的があります。あなたに与えられている今の希望、目的は何だと思えますか。

16日(火) エゼキエル書 14:1～23節 偽預言者に追従する者への警告

1. イスラエルのリーダーたち(長老)がエゼキエルのところに相談に来ました。しかし、主が彼らに対応できないことを告げます。それはなぜだと言われているか(1～5節)? また長老たちがどうすれば良い、と言われましたか(6節)? このように語られた主の動機は何でしょうか(8～11節)?
2. 「これら三人の者がいても」というフレーズが3回書かれています。また、同じような表現もあります。これらの節で主が言われていることはどのような事でしょうか?

17日(水) エゼキエル書 15:1～8節 捨てられるエルサレムの比喻

1. この章では、エルサレムが何にたとえられていますか? そのようにたとえる事を通して、何を言おうとしていると思えますか?
2. 実りのない枝を取られることは、良いことでしょうか(7節)? →主からの試練に対して、その先にある希望を信じて喜んでいるのでしょうか?

18日(木) エゼキエル書 16:1～22節 エルサレムの背信1

1. 14節までの内容は、出エジプトの救いの出来事とその後のシナイ山における契約が背景になっています。主に頼らず周りの国々に頼ったエルサレムをどのように描写しているのでしょうか(1～5節)? そのようなエルサレムに主はどのように接しておられますか(6～13節)? →頼りづらい目に見えない主より、見た目に頼りがいがあるように思われる周りの会社や人、環境に頼ってはいませんか?
2. 主のあわれみを受けたエルサレムは主に対してどのような仕打ちをしていますか(14～22節)? →裸で生まれたわたしたちは、主のあわれみなしには生きていけなかったのに、あたかも自分の力で生きてきたかのように、自分勝手に生きているところがないのでしょうか?

19日(金) エゼキエル書 16:23～43節 エルサレムの背信2

1. 主から与えられた「美しさ」はどのようになってしまうましたか(25節)? その美しさは何に使われましたか(26～29節)? その結果はどうなりましたか(34節)? →主から頂いた様々な恵み(身体、能力、知恵、地位など)をどのように用いているのでしょうか?
2. 34節までに書かれている罪の結果、周りにいいように利用されているエルサレムに対して、主はどのような審判をくだすと言われているか(35～40節)? それはなぜでしょうか(41～43節)?

20日(土) エゼキエル書 16:44～63節 エルサレムの背信3

1. エルサレムの不義は何だと言われているか(49節)? →この節を読んで、自分にも当てはまる同じような不義はないのでしょうか?
2. エルサレムは不義を持っていたにもかかわらず周りの国々に対してどんな態度を取っていますか(56節)? →自分のことは棚に上げ、他人の弱点や不義ばかり指摘しているところはないだろうか?
3. 主はどのような新しい契約を結びますか? それは何を思い出させますか(59～63節)?
4. 16章には、「若かった時」という言葉が3回出て来ます(22節、43節、60節)。これはどのような時で、主はイスラエルに対してどのような事をして下さったのでしょうか?

*今週の箇所から3日以内に始められ、具体的、実現可能で計測することができる計画を聞いてみましょう。